

科 目 名	ゼミナールⅠ・Ⅱ	備 考
単 位 数	2 + 2 単位	

間 島 貞 幸

### 映像制作における取材を通じて、『視野』を広げ『コミュニケーション力』を高める

#### 1. 講義内容

TV ディレクターとして、国内外のアーティストからスポーツ選手、各分野の専門家までいろいろな分野の人たち取材した。著名人に直接会って取材することで、意外な一面を発見したり、深い感銘を受けたりした。

本ゼミナールは、「人々の心に響く映像作品とは」をテーマに、企画と取材にこだわり、映像制作について学ぶ。また、映像にのせる「音楽の効果」についても研究する。憧れの人や興味関心を持ったことなどを取材し、作品を完成させることで、『コミュニケーション力』を高め、自分の将来についての有益なヒントが得られるだろう。

完成した作品は、学園祭のゼミ作品上映会や動画サイト、映像コンテストなどに積極的に出品する。

#### 2. 到達目標

映像制作を通じて多くの人たちと関わり、作品を完成、発信することで主体性や行動力・実行力、コミュニケーション力、問題解決能力などを高める。

#### 3. 関連科目

取材論、映像作品研究、映像制作演習など

#### 4. テキスト・参考書

間島貞幸ほか『映像制作で人間力を高めるーメディアリテラシーをこえて』田研出版  
白石草『ビデオカメラでいこう』七つ森書館

#### 5. 授業外における学習方法

- ①「今、世の中でどんな問題が起きているのか、何が流行しているのか」チェックし、短文にまとめる。
- ②好きな番組が、どんな映像で始まり、どのように展開するのか、また音楽の使い方はどうなっているのか、実際に流れを書き出し、映像作品の構成について分析する。
- ③夏休みのゼミ合宿は、学生主体で場所選びから作品の企画、運営までを行う。

#### 6. 成績評価方法

ゼミへの出席、レポート提出、グループによる映像制作での貢献度、ゼミ合宿の参加を重視し、総合的な評価を行なう。「映像祭」での審査結果は、成績評価の対象とはならない。

春 学 期 授 業 計 画		秋 学 期 授 業 計 画	
第1回	ガイダンス	第1回	授業日程の説明
第2回	映像制作のワークフロー	第2回	映像編集レクチャー
第3回	映像作品の読み解き	第3回	ロケハン
第4回	企画立案・プレゼン①	第4回	撮影① (学外授業)
第5回	企画立案・プレゼン②	第5回	撮影② (学外授業)
第6回	企画内容のプレゼン・グループ編成	第6回	撮影チェック、追加撮影 (学外授業)
第7回	グループ内で企画内容の検討～企画の一本化	第7回	ラッシュ試写
第8回	グループ別企画内容のプレゼン	第8回	映像素材書き起こし
第9回	撮影実習～他己紹介	第9回	映像編集①
第10回	他己紹介試写	第10回	映像編集②
第11回	スタジオ実習～インタビュー術	第11回	オフライン試写
第12回	企画構成案作成・撮影許可申請書作成	第12回	ナレーション原稿作成
第13回	企画構成案 プレゼン	第13回	音声編集：SE BGM ミックスダウン
第14回	企画構成案 最終プレゼン	第14回	作品ビューイング
第15回	まとめと展望	第15回	まとめと展望